広報 かじき

全家庭に、もれなく配布

第199号

47.8.1発行

発行　鹿児島県姶良郡加治木町役場

編集　総務課文書係

印刷　吉屋印刷所

元気で二学期を

花火果つ　川は静かに
涼を生み　牧笛郎

▽…ゲリラ豪雨やノロノロ、出戻り、迷走台風などと気分的に長かった七月も、本町では人命にかかわる大災害もなく、ホッとひと息。

▽…暦の上では七日が立秋。とはいえ実際には、まだ暑さがきびしく、とても秋とは縁遠いお話し

▽…夏休みも中旬を過ぎると、こどもたちの生活も、ついルーズになりがち。ここらで日常生活のリズムを整え、元気で二学期を迎えさせたいものです。

▽…これからが、いよいよ本格的な台風シーズン。たいしたことはないーと多寡をくくることなく暴風や大雨に対する万全の対策を

昭和47年 8月号　けいご帰りの豆剣士たち（錦江橋で）

■メモ　人口／19.181　男／9.061　女／10.120　世帯／6,038　(7月1日現在)

台風に備えよう

―暴風雨のシーズン―

情報や警報に十分注意する

「つゆ明け宣言」を待っていたかのように、早くも台風七号が接近し、最悪の状態が予想されましたが、運よくコースをそれて事なきを得ました。

八月は一年を通じて、発生する台風の数も最も多く、八月から九月にかけて台風シーズンです。

このころの台風は勢力も強く、よく発達した大型のものが多いことです。台風が本土に上陸しなくても、本土付近を通過中は、とくに集中豪雨などが発生しやすいものです。

台風や豪雨による被害をできるだけ少なくするために、わたしたちのふだんからの準備や注意が大切です。

「備えあれば憂いなし」といわれますが、台風に対する準備を十分にして、襲来する台風に備えましょう。

台風と番号

台風は、はじめ弱い熱帯低気圧として、おもに南洋方面で発生し次第に発達して域内の最大風速が十七メートル以上になると、はじめて〝台風〟と呼ばれ、同時に番号がつけられます。

このように台風が発生すると、発生した順に第一号、第二号、第三号……というように、台風に番号をつけて呼んでいます。これは年ごとに番号をあらためることになっています。

最大瞬間風速

一般に平均風速が二十メートルをこすようになると被害が出はじめ、三十メートルをこすと木造家屋が倒れたり、鉄塔さえも倒れることがあり、被害を大きくします。

風は、たえず息をしながら吹きます。最大瞬間風速は、そのときの十分間の平均風速のだいたい、一・五倍になっています。

したがって最大風速が二十メートルとすれば、最大瞬間風速は三十メートルに達することになります。

台風接近と上陸

台風は、本州の南海上を北西に進んでいるときには、時速も二十キロぐらいですが、転向点をすぎて北東に向きをかえると次第に速くなり、おそいときでも四十キロぐらいになるのが普通です。

転向点の位置によって、台風が日本にくるかどうか、来るとすればいつごろで、どの地方に来るかなどについての見当が次第にはっきりし、進路や速度の予想もかなり精度の高いものになります。

台風の進路予想は、技術的にはなかなかむずかしい点もあり、よく扇形であらわされます。

台風情報は、新しい観測資料によって、どんどん更新され、そのつどラジオ、テレビなどを通じて報道されますので、たえず新しい台風情報に注意してください。

○…まずラジオ、テレビ、新聞などで気象情報や防災上の注意事項をよくきくとともに、停電に備えて懐中電燈、ローソク、トランジスタラジオなどを用意する。

○…住宅、現場付近の地形からみてどのような災害が起きるかを、よく知っておく。また安全な避難場所や道順を確認しておく。

○…窓や雨戸などは、早めに補強しておく。風当たりの強い場所のガラス窓はテープなどをはってガラスが割れても飛び散らないようにしておく。

台風が近づいた時

□…被害を受けるおそれのある地域に住む人は、避難の準備として(ア)食糧二～三日分　(イ)ロープや帯　(ウ)着換えの下着など一～二着分(エ)医薬品などを用意し、非常袋などに入れておく。

□…河川や海岸近くに住んでいる人は、川の水かさや高潮、波浪に注意する。

□…ガケ付近の人は、大雨が続くと地盤がゆるみ、がけくずれの危険があるので、十分注意する。

□…作業中の足場、資材、機械器具などが風で倒れたり、飛び散らないよう整理し、必要に応じてロープなどで、とめておく。

避難するときの注意

▽…火の始末や戸締りを確実にする電気のメーンスイッチを切り、ガスは元栓を止める。

▽…危険な地区や老人、幼児、病人などのいる家庭では、早めに避難する。

▽…服装は行動しやすいものとし頭には帽子、頭布、ヘルメットなどをつける。素足は禁物です。長ぐつなどをはくこと。

▽…切れた電線やたれさがった電線には、絶対にふれないこと。九州電力に連絡しましょう。

問　私たち夫婦は、子が生まれましたが、婚姻届をしていなかつたので、あわててその届出をしたのち、子の出生届をしました。

このままでは、子が物心つくころになってから婚姻前の子と思うのではないかと心配しますので、いまのうちに婚姻届出の日を結婚式の日にかえることはできないでしょうか。

戸籍相談

シリーズ

答　①わが国では、市町村役場に結婚の届出をしたときに法律上有効な結婚が成立することになっています。（民法73条1項）

これは、結婚を社会に公示し、その時期を明確にしたものです。届出は当事者双方の合致した婚姻意思を法律上表示するただ一つの方法であって、届出をしない場合にはいかに盛大な結婚式やひろうなどをしても、法律上は婚姻が成立していないので、正式の夫婦としては取扱わないものです。

もっとも婚姻届には「同居を始めたとき」の欄に「結婚式をあげたとき、または同居を始めたときの年月日」を書くことになっていますが、それはおもに人口動態統計上の必要に基づくもので、戸籍には届出の日を婚姻成立の日として記載し、事実上結婚した日は記載しないことになっています。

したがってお尋ねの場合、結婚届出の日を事実上結婚した日に訂正することはできません。従来このように届出の日が相当おくれるのが普通でしたが、いまでは年々早くなされる傾向にあります。

②ところで本問の場合に、生まれた子は法律上「準正による嫡出子」と呼はれます。つまり父母の婚姻後に父が認知した子は、その認知のときから嫡出子である身分を取得することとされていますがこのような子について、婚姻後に出生届をする場合には、直接嫡出子としての出生届をすることが認められています。

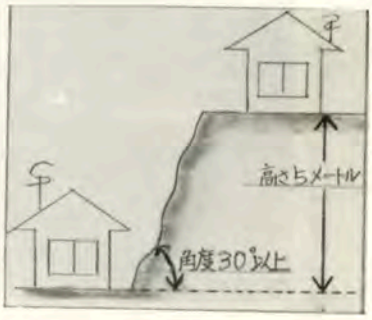
③ですから、他から不思議がられることもなく、またそれだけの理由で、別に恥ずかしがることもないと思います。

しかし、これから結婚する若い世代の人たちは、結婚式の日に結婚届をして、名実ともに夫婦として新しい出発を図るべきであると思います。届出は、日曜日や祭日でもすることができます。

47・7豪雨で知る

がけくずれの恐しさ

― 山間部など十分の注意を ―



鹿児島気象台では、さる七月十二日「つゆ明け」を発表しましたが、ことしの梅雨前線による集中豪雨はゲリラ豪雨とも呼ばれ、全国各地で断続的な大きな災害を引起こしています。これらのニュースは、まだわたしたちの記憶に新しいところです。

ことしは、とくに山（がけ）くずれによる大災害が多く、このため数多くの尊い犠牲者を出すなど近年にない大惨事となっています。気象庁では、この一連の集中豪雨を「四七・七豪雨」と正式に命名しました。災害にあわれたかたや亡くなられた親族のかたがたにとっては、なかなか忘れられない名称となることでしょう。

わたしたちの町内も、谷や山あいに住むかたがたが多いことです。それに、まだ集中豪雨による危険は去りません。台風による豪雨も待っています。

みんなで、このような悲惨な事故にあわないよう、ふだんからこころがけるとともに、よく注意したいものです。

くずれやすいがけ

くずれやすいがけとは、どんな所かといいますと、統計的にいって〝がけ〟と地面との角度が三十度をこすと、くずれやすいといわれています。

また、がけの高さが五メートル以上になると家がつぶれ、大変危険となります。

がけくずれと日常の心がけ

①日ごろからがけに注意して変わったこと（地割れ、がけ付近のわき水の濁りなど）がないか、ときどき見まわる。

②がけの面に下水を流したり、土を堀りおこしたり、がけくずれを誘発することのないよう、がけの面をお互いに大切にする。シラスは、とくに水でくずれやすい地質とされています。

がけの下に住んでいる人は、がけ面に水が集まらないよう、雨水の処理が大切です。

③がけくずれが起こったときのことを考えて、避難する場所を決めておきましょう。

④降り続いた雨の量が一ミリを超えた場合、または一時間に二〇ミリをこす強い雨降りになったときは、急にくずれることがありますから、避難するように心がけましょう。

⑤がけくずれは雨が降り続くと地盤がゆるみ、雨あがりの二、三日あとにも起きることが多いのでとくに注意する。

⑥家の新築などは、がけの付近をさけるように心がける。

⑦雨降りの夜などは、やすむとき、がけに面した部屋を避け、また頭の向きをがけと反対がわにするなど、ちょっとした注意で命が助かった例がありますから、ふだんから心がけておくことです。

だいじょうぶだヨ こんな安心が危険

土地の開発が進むにつれて、山すそを切り取ったり、大きく盛土したりするところもふえがちです。

「昔から住んでいて、絶対にだいじょうぶ」といわれている場所でも、ところかまわずがけくずれが起きています。十分気をつけ万一に備えましょう。

お知らせ

七一パーセントに

農業委員選挙の投票率

さる七月十四日に行なわれた町農業委員会委員の選挙で、つぎの十人のかたが、委員として選ばれました。これからの活動に期待したいものです。

なお町全体の投票率は七一・七四パーセントでした。

徳部良哉　三五九票
今吉義則　三五七票
榎谷早男　三五〇票
石原五男　三四五票
榎田静雄　三〇二・五五八票
向江　登　二七二票
市来原静男二三九・四四一票
蔵満洋一　二三〇票
柚木　繁　二〇六票
松元秋男　一九二票

暑さと疲労で居眠り運転

休養を十分にとる

毎年のごとく、八月中は暑さによる疲労、居眠り運転が発生するほか、学校が夏休みのため、こどもの事故が増加しています。

この期にあたり、加治木警察署では次のことがらをよく注意するよう、強く呼びかけています。

○…海水浴場や避暑地などに出かけるときは、ゆとりのある運転計画をたてる。

○…過労運転や居眠り運転の原因となるような夜ふかし、ふしだらな生活は慎しんで、休養を十分にとること

○…家庭で、こどもや老人に交通安全の教育（話し合い）をする

○…飛びだし、車の直前直後の横断はしない。

○…道路や踏切付近で幼児をひとり歩きさせたり、遊ばせたりしない。

○…自転車に乗るときは、交通法規をよく守ること。

○…老人やからだの不自由な人が道路を横断しているときは、なるべく手をかし、いたわってやりましょう。

○…自動二輪車を運転するときはヘルメットをかぶること。同乗者にも必ずヘルメットをかぶらせましょう。

ちょっと休もう＝黒川緑園地帯で

さあ8時だヨ

百番申込みより ダイヤル直通で

夜八時、この時間になると急に忙しくなるのが電話局の交換台です。これは夜の八時からの市外通話は、どこへかけても夜間割引きがあるから……と、申込みが殺到するからです。

鹿児島県の周辺 夜間割引は無し

鹿児島県内（離島を除く）全域と県外でも水俣、人吉、えびの、小林、都城と、その周辺までは夜間割引はありません。このような割引のない近距離への申込みは、夜八時からの時間を避けましょう

また、朝の七時から八時も大変混んでいます。

ダイヤル市外通話が 早くて便利で安い

こんなときダイヤル市外通話が早くて料金も安く、便利です。わざわざ混んでいる一〇〇番に申し込んでイライラするより、直接ダイヤルすれば早くつながり、要領よく話すと料金も割安です。

一〇〇番通話の料金は、一分で終わっても三分間分の料金になりますが、ダイヤル直通ですと距離に応じて七円で話せる秒数になっていますから、料金にむだがなくとくに三分以内の通話は経済的です。なお、ダイヤル直通にも夜間割引があります。

早くつながり、安くすむ、ダイヤル直通を利用しましょう。

電話料金の納入 毎月末日までに

電話料金は毎月末日までに、電報電話局か郵便局、銀行、信用金庫、農協などへ払込みください。

前記の金融機関に払込むと、あなたに代ってこれらの金融機関が電話料金を納めてくれます。

詳細は、金融機関か電報電話局営業課②二四〇〇番へお尋ねください。

8月31日は

個人事業税の

納期限です。

太陽の子

シリーズ ⑩

大事な三歳期

必ず受けよう健康診査

「三つ児の魂、百まで」と昔の人の大切なことばが残っているように、満三歳ごろは人間一生のうちで、からだの発育にあわせて精神の発達が、いちじるしくさかんになる時期です。

とくに脳の発育は満三歳ごろまでは、ほぼ八割程度までできあがり、生まれた時の脳の重さの約三倍ぐらいになります。

三歳児健診は、こどもが満三歳をすぎて満四歳に満たない時期にかくれている病気やむし歯、知恵おくれ、悪い習慣、悪いくせなどを早い時期に発見するために行なうものです。同時に、ぎょう虫卵の検査も行ないます。

健診当日どうしても都合が悪く健診を受けられなかったこどものために、あとでもう一回そのこどもの健診をしています。また何かの理由で健診場まで連れてこれないこどもには、保健婦が直接、家庭訪問をして病気のことや育児の相談などにあたっています。

健康診査の結果、幼稚園や小学校にあがるまでに、なおしておかねばならない病気や習慣などを、もっていることが発見されたこどもには、これからの相談にあたってもらいます。

また、からだに障害のあるこどもに対しては、障害の程度によって、国や県が医療費の一部を負担してくれる制度もあります。

ぎょう虫検査

ぎょう虫については、害の少ない虫として、昔からあまり気にとめていない親が多いようですが、ぎょう虫も回虫と同じように害の多い虫とされています。

夜、ねむっているとき、腔門からはい出し、腔門のまわりに卵を産むため、腔門のまわりをごそごそ、はいまわるのでかゆくて十分に眠れず、そのため気分が落ちつかず、神経質なこどもになったり注意力がなくなったり夜泣きの原因となり、からだの発育や知能の発達がおくれるようになります。必ず、ぎょう虫検査もうけて駆除しましょう。

三歳児はこのように大事な時期です。よい習慣、よいしつけバランスのとれた栄養の高い食べ物を十分に与え、好ききらいのない、すなおで明るいこどもとなるように育てたいものです

正しい方法で楽しい花火を

花火は、夏の夜の風物詩として結構なものですが、万一こどもたちが誤まった方法で点火したり、のぞいたりすると、とりかえしのつかない思わぬ事故をともなうものです。

そこで花火によるケガや火事を防ぐために、次のようなことをこどもたちによく言いきかせ、事故の恐しさを認識させておくことが大切です。この夏を家族そろって楽しい思い出となるよう、お互いこころしたいものです。

遊ぶときの注意

□花火、とくに平玉や巻玉をほぐして遊ぶことは危険なのでやってはいけません。

□たくさんの花火に一度に火をつけることは危険です。

□花火を人家や家に向けたり燃えやすい物のある場所で、遊ばないようにしましょう。

□風の強い時は、花火遊びをやめましょう。

□吹出し、打上げなどの筒物（つつもの）花火は、途中で火が消えても、筒をのぞいてはいけません。

□花火をポケットなどに入れないようにしましょう。ちょっとの摩さつで着火することがあります。

なるべく、おとなといっしょに遊びましょう。燃えがらは水を入れたバケツの中に捨てましょう。

□花火に書いてある遊びかたをよく読んで、必ず守りましょう。

使用前後の農薬は鍵のある保管庫へ

農薬の事故を未然に防ぐために次のことをじゅうぶん守ること。

◆使用前後の農薬は、必ず鍵のかかる保管庫に確実に保管する

農薬は、飲食物などの「から容器」には絶対に入れないこと

◆からだの具合の悪い人、手足などに傷のある人、あるいは同じ人が連続して作業しないこと

◆皮膚の露出部の少ない服装で作業し、作業中に具合が悪くなったら直ちに作業を中止して、医師の診察をうけること

◆作業がすんだら、からだや衣服、器具などは直ちによく洗う

行くえ不明者をさがす運動月間

八月中は「行くえ不明者をさがす運動月間」です。県下の各警察署で、相談所が開かれます。

現在、身元がわからず無縁仏として、肉親の元にひきとられずに処理されている死者の数は、全国で約二万一千体、県内でも百八十六体もあります。

これらの身元のわからない死者の遺族や行くえ不明者をさがし出していただこうという趣旨のもとに、この運動が行なわれます。

身内や親族のかたで、病気などで家出したり長い間、行くえがわからないなど、ご心配なかたは警察署にご相談ください。警察では全国の身元のわからない死者の顔着衣、所持品について、写真や記録をまとめて準備し、いつでも相談に応じられるようにしています

なお、相談の内容についての秘密は固く守られます。気軽にご相談ください。

優勝あすなろ会

早朝ソフト大会

町ソフトボール協会主催の早朝ソフトボール大会は参加十八チームで五月二十二日から六月末日まで七十三試合行なわれ、総合で岩原のあすなろ会が初優勝し、明治乳業寄贈の優勝旗を獲得した。

（Aブロック）

①あすなろ会　②電々加治木

③西部消防組合A

（Bブロック）

①役場A　②明治乳業　③愛宕

（総合）

①あすなろ会　②役場A

③電々加治木

今月の納税　町民税・固定資産税（第二期分）

話題あれこれ

二電器店に感謝状

通商産業省の統計調査で

町内の二つの電器店が、このほど通商産業大臣官房、調査統計部長から感謝状が贈られました。

加治木電器商会と電光社は、通省産業省所管で行なった機械器具の流通統計調査に対象事業所として指定され、昭和四十五年一月から四十六年十二月まで二カ年間、この調査に協力したものです。

さる七月二十六日、町長室で町長（代理収入役）から店主の印南秀清さんと谷口光雄さんに、それぞれ感謝状が伝達されました。

大物賞に相良さん

漁協キス釣り大会

町漁協主催の第二回キス釣り大会は、さる七月十六日に別府川尻の沖合い二百メートル付近で行なわれ、六十二人の釣りマニアたちは漁協組合員の船二十六隻に分乗午前五時半から十一時までキス釣りを満喫しました。

今回は入賞者を乗せた十人の船頭には船頭賞が出るとあつて、船頭さんたちも釣り場さがしや舵さばきにも、つい熱が入ったとか。

計量結果、入賞は次のとおり。

▽キス大物賞　相良昭三郎
▽あめ大物賞　比嘉景俊
▽雑の大物賞　伊藤茂紀
▽残念賞　小森　豊
▽重量賞①村岡貢②中摩一夫③森永学④奥哲也⑤川野先生

新しい郷土館が

九月末お目見え

長い間、町民に親しまれてきた図書館のあとに、いま新しい郷土館（鉄筋コンクリート二階建て）を建設中です。

これは本紙五月号でお知らせしましたが、加治木ガス会社の会長新川親義さんの寄贈によるもので建築面積一五九平方メートル、二階まで含めると三一八平方メートルです。正面と南がわはタイルばりとなります。

一階は玄関、事務室、展示ホール、洗面所、倉庫、便所など。二階は全部、展示ホールです。完成は九月末とのことです。

貴重なものの寄託をうけて陳列し、みなさんがたに見ていただく日も、そう遠くはありません。

工業高校の寄宿舎

四階建が口ノ町に

県立加治木工業高校の寄宿舎がこのほど町内口ノ町に完成しました。四、二八三平方メートルの敷地に鉄筋コンクリート四階建ての舎館と平屋建ての管理館で、総建築面積は一、三一三平方メートルほかに舎監宿舎も一棟あります。

寄宿舎は百人が収容可能で、学生たちの部屋は学習室と寝室に区別されており、四人一組みで生活します。

管理館は事務室のほか、集会場応接室、食堂、浴場、炊事室などで、とくに炊事室が自動機械化されているのがご自慢だと、同校事務長のお話しです。

九十六人の学生たちは新学期から、この新しい寄宿舎で過ごすことになります。

暑さとだるさ

寒いときには気がつかなかった、ちょっとした作業にも暑くなって同じようにやろうとすると、疲れが身にこたえることがあります。

これは、暑さが抵抗する体内の新陳代謝が盛んになってたくさんのエネルギーが消耗されるためです。たとえば、気温が二十度のときと三十度のときの作業では、作業量は同じでも、三十度のときは二十倍も疲れるという調査報告があります。

このごろは、よく乗り物の中などで居眠りをしている人を見かけますが疲労回復のためには、まずからだを休めることが一番いいことです。いつでも、どこでも眠れる人は、それだけ新陳代謝がおう盛で、健康な証拠といえましょう。

しかし、暑いのでつい涼しくなるまで夜ふかししてしまう人に、居眠りや昼寝をおすすめするわけにはまいりません。やはり暑くて寝られないという人でも、眠るのではなく、からだを休めるために横になるのだと理解すれば、案外、らくに疲れはいやされるものです。

四月にさかのぼり助成
お年寄りの医療費
道路舗装費など追加
6月定例町議会

定例第二回町議会（六月議会）は、六月二十日から六月二十七日まで八日間の会期で開かれました

今回は、専決処分の総合グラウンドの土地取得の報告や老人の医療費助成などの条例制度、じんかい処理手数料条例の改正、それに（四十七年度の一般会計の第一回補正予算三千三百六十九万三千円などの議案について審議しました

つぎに可決、承認されたなかから、おもなものをお知らせします

＜専決処分の報告＞

木田の西塩入に購入 総合グラウンド用地

町内木田の西汐入に総合グラウンドや進入道路の用地五万七百七十平方メートルを購入、これを町議会に報告し、承認を求めたものです。

町民税や国保税の条例を一部改める

町賦課徴収条例と国民健康保険条例の一部改正で、町民税の非課税の範囲や国保税の減額などが引き上げられ、すでに昭和四十七年度分の二つの町税から適用されています。

＜条例制定と改正＞

じんかい処理の手数料 一般世帯は月六十円に

町じんかい処理手数料条例の一部を改正するもので、昭和四十年十月に定めた現在の普通手数料と特別手数料を、次のように改めるもので、ことしの七月一日から適用することとなりました。

この改正で、一般世帯の手数料月額は、現行の月額四十円から六十円に引上げとなりました。ご協力をお願いします。

お年寄りの医療費助成を決める

町では、町内に住む七十歳以上のお年寄りに対して医療費の助成を行なうこととし「老人医療費、助成金支給条例」を制定しました

この制度の目的は、お年寄りの健康保持と保健の向上に役立てるとともに、お年寄りの福祉増進を図ろうとするものです。

お年寄りが医師などにかかり、治療をうけた際に支払った額の三分の一を町が助成する制度で、ことしの四月一日にさかのぼって適用することとしました。

福祉課では、該当者の受給手続きなどの準備をすすめていますがまもなく受給資格証の発行ができることになります。

＜追加された予算＞

一般会計の補正予算は 道路舗装千三百万円ほか

四十七年度の一般会計補正予算は三千三百六十九万三千円が追加され、これで本年度の予算総額は九億三千九百二十二万円となりました。補正額のおもなものは、次のとおりです。

▽老人福祉費（老人医療費の助成関係）三百三十五万一千円　▽農地費（学力農道改良工事ほか三百二万四千円　▽道路維持費二百八十八万七千円　▽道路舗装費（小山田線ほか）一千三百二万円　▽保健体育総務費（弓道場建設ほか）百八十六万八千円　▽農業用施設災害復旧費（前田、栗脇地区など）百八十九万一千円

＜採択された陳情＞

「老後の保障対策について」鹿児島県労働組合総評議長杉元重次

七月二十四日の臨時町議会で、町長は新しく三百万円余りの補正予算案を追加提出しました。

これは二十年の間、大へんな苦労と経営を続けてこられた私立加治木幼稚園を来年四月から町立にかえることに話がついたので、その幼児教育に貢献してくださった幼稚園当局へ報償費として表敬のために本年九月と来年四月の二回に、備品買収費百五十万円を含め計六百万円支払うことにし、その半分を三百万円計上したものです

このことについては、町長は幼稚園代表とさる四月以来、たびたび交渉してきました。本月に入り直接にまた、議長立合いのもと、仲介者として泉、畠田両議員などをまじえて町長、助役、教育長など連日連夜、きびしい接渉をかさねて、やっと話がまとまったため緊急事案として、議会に提案することにしたものです。

議会では協議の結果、二十八日まで会期を延長、文教厚生委員会はこれを検討のうえ、採択に決められました。それを二十八日の本会議で報告、いろいろ質疑のすえこの予算案は可決されました。これによって町は来年四月一日に公立を設けるため万端の準備をいそぐことにしました。それの準備期間中、本年九月一日から、設置者は一応個人の曽木町長があたることに話がつきました。

ことここまで至るには、いろいろ迂余曲折がありました。幼稚園当局も永い間、日夜運営に心をいためて、私立としては県下でもすぐれた運営もし、園児数も年々増加して隆盛になってきたとき手放すことは、まことに切ないものがあったと思います。しかし、問題はあったにせよ公立にゆずろうと決められたのは、すばらしいことであり、またいっぽうで、議会、特別委員会、常任委員会と議会活動の中で議員のみなさんが心血をそそいでの努力も、大いに多とせらるべきでしょう。

町長は、園がわのご理解に心から感謝するとともに、議会がわの協力に感謝しますと語っていますが、町民とくに幼児をもつご両親の今後のご協力のもと、よりよい幼児教育をおし進めるために前向きに取りくみますと、話しました

臨時町議会

加治木幼稚園の公立化
話し合いがつく
来年四月から町立に

婦人会だより

新生活運動を推進 県婦連協を中心に

県と郡婦人連絡協議会および町連合婦人会では、新生活運動を推し進めるために、次のような決議を行ないました。

決議 冠婚葬祭ならびに諸交際等の支出が年々高額になり、家庭経済にしわよせられ、多くの問題が生じているので、県婦人会連絡協議会を中心として、この簡素化運動を県下地域に強力に推進する。

この主旨をよく理解し、会員各自のご協力をお願いします。

時代を理解すること 青少年と婦人の立場

このほど郡婦人連絡協議会のブロック別研修会が、東部や西部、北部の三カ所で開かれ「青少年の健全育成と婦人会の立場」のテーマで話し合いがもたれました。

会のまとめとして、組織（婦人会）個人としても、先ず時代をよく理解し、自己研修をおこたらない態度で、自分のこどもや地域のこどもに接することが大切ーということです。

生活学校に参加しよう

生活学校の本年度のテーマが、このほど運営委員会で決まりました。

①明るく楽しい生活をするために

②楽しく、じょうずな消費生活をするために

まず身近なところから、みんな手をとりあって、考える行動を起こしましょう。月に一度の生活学校に、ご婦人の参加をお願いします。

〃〃〃〃〃〃 香典返しを寄付 町社会福祉協議会へ

香典お返しのかわりに、ご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。

金額　ご遺族　故人

三千円　毛上　犬童アキエ（夫秀清）

二万円　新中　堀之内数雄（長男勉）

五千円　竹下　松永一（妻チヨ）

三千円　道風　石原ノブ子（夫正志）

三千円　西汐入　吉福昭子（母俵フミ）

一万円　竹下　大角サエ（夫良治）

三千円　須崎　杉田トミ（夫久男）

一万円　端山　石山サワ子（夫松太郎）

五千円　新富町　神村守義（妻サチ）

二万円　新町　森山吉次（母種子）

一万円　川原　荒武籌広（母テル）

一万円　毛上　薗田良盛（母ミス）

五千円　永原　内村清盛（母ナイ）

一万円　弥勒　中川アクリ（夫浅次）

育英奨学資金へ

一万円　新町　森山吉次（母種子）

○七月二十日までのご寄付を掲載しました。

くらしの知恵

・ビールをおいしく飲むには小さめのコップに適量ずつ注いで飲み、つぎ足しをしない

随想

ハイビスカスは語らず

曽木隆輝

七月はじめ、小雨のぐずつく溝辺の空港をあとに、私は沖縄に旅立った。途中名瀬でひと休みして二時間たらずで那覇空港に着いた。ここはもう真夏で、太陽が白熱の光りを投じて焼くように暑い。一日、平良那覇市長を中心として上水道事業についての会議をすませた。翌日、市の好意で南部沖縄の戦跡をたずねた。

沖縄には山といえる山はない。見渡す限り砂糖きびの畑だ。樹木といえる木は見当たらない。土地はどこもさんご礁で、あちこちに雑木のやぶがあるだけ。道ばたの十アールもないやぶのなかに、ひめゆりの塔がある。仮設の陸軍病院外科の傷病兵を看護していた沖縄女子師範や県立第一高女の十七八歳の生徒百四、五十名が、敵のはげしい攻撃に、たがいに手をとりあい天国での再会を祈って、剣を友の胸に突き当てて死んでいった跡。

少し先方の海辺には、男子師範の生徒約四百名が、上陸する敵軍に立ち向かって全員悲惨な最後をとげた所、大田海軍大佐らが自決した海軍司令部跡、牛島中将ら陸軍部隊が全滅したマブミが丘などに、日本軍九万五千、一般民十万が死んでいった一帯をおとずれて私は同胞のめい福を祈りながら暗い気持でいっぱいだった。

足もとの一粒の石にも一株の雑草にも尊い血が含まれているだろう。強烈な太陽のもと、いたる所に咲いているハイビスカスの花には、白や黒の無心の蝶が群れている。花は語らない。が真紅の花びらには多くの人たちの血潮がにじんでいるのだ。やがて来る祖国の平和を祈って散って行った、その赤心の花と語っているのかも知れない。

一巡して嘉手納やコザの基地を見た。無限に広い一帯に、飛行場弾薬庫、自動車工場、学校、病院から兵舎から別荘のような住宅などが、鉄柵越しに見える。

復帰後二カ月目の沖縄はまだゴタゴタしている。住民は戦争の危険に不安を訴えている。彼らの不安や感情は、よくわかるようだ。戦跡と基地の島、沖縄の将来も容易ではないか、県民の多幸を祈って、この地を私は立ち去った。